

## 2020・教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	青葉エコ・スクール講座		
	「動物かくれんぼ」保護色実験と食物連鎖 ～ミニこいのぼりを作って保護色実験、食べ物を支える生きもの調べ～		
月日・時間	10月16日(金) 8:45～11:20		
開催場所	横浜市立もえぎ野小学校		
部会・講師名	自然環境部会 武澤研二	参加数	89名
		講師数	6名
写真			
	最初はクイズ、「何が何匹いるかな？」		
			
	昆虫切り絵を野原の写真で、昆虫かくれんぼ		
写真			
	食べた食材と、食材の生物種を書き出す		
写真			
	みんなが食べた料理材料の生きものをまとめ		
成果解説	<p>動物が保護色で餌と天敵から身を隠すことを、「何がどんな工夫で隠れるか」などクイズを交えて楽しく学びました。昆虫切り絵を野原の写真に隠す実験で保護色効果を実感させました。食べたもの調べ「きのうなに食べた？」では、講師と一緒に食べた食材と元の生物種を陸海の動植物と微生物・キノコに分けてまとめました。日常の食生活もいろいろな生きものが支えていることを実感してもらえたと思います。コロナ禍の中、通学期間も短い1年生にも関わらず、児童の向学心と自立性の高さ、授業への参加意識の高さを感じました。楽しく興味を持って受講してもらえたと思います。</p> <p>最後に「私たちは様々な生き物を食べています。私たちの命と健康を支える生き物に感謝し、好き・嫌いなく、残さず大切に食べましょう」とメッセージを伝えました。元来90分の授業を40分に圧縮し、対象が1年生につき「ミニこいのぼり」の工作は省き、クイズや写真を多く取り入れ児童の興味を喚起しました。新型コロナウイルス感染防御策を学校側と確認の上で実施し、児童のグループ作業は避け、食べたものアンケートまとめは講師が巡回し集計しました。午前中に3クラス各40分の忙しい講座でしたが、周到的な事前打合せと担任の先生がたの全面的なご協力のおかげで滞りなく進めることが出来ました。児童たちの楽しそうな笑顔がとても印象的でした。</p> <p>後日、参加児童一人ひとりから講師宛てに、動物かくれんぼの授業が楽しかった、また来てくださいなど心温まるメッセージが届きました。私たちの環境学習活動にとってなによりの励みです。</p>		